

編集後記

本誌、第36号をお届けいたします。論文2本、資料1本、そして、修士論文要旨は11本を掲載しております。

本誌に投稿できる原稿の種類は、巻末の「投稿規程」に示すように、「研究論文」、や「論説」、「研究の総括（総説）」の他に、「文献解題」、「講演記録」、「貴重な資料」、「書評」、「論文の紹介」、と幅広く受け入れております。本誌は、保健体育の発展のための機関誌であり（「投稿規定」）、その発展に寄与する研究物やその記録・表現方法は、さまざまなスタイルの原稿になることが予想されるからです。たとえば、本学は教員養成大学であるため、教員は、さまざまな指導者講習会の講師や、教授用資料の執筆などを依頼されることが多いように思います。そうしたものも、「講演記録」、あるいは、「講演記録要旨」としてコンパクトに整えなおして執筆し投稿されれば、その年の貴重な業績として掲載できるのではないかと思います。今後、そのような投稿が増えることが期待されます。

昨年もお伝えしましたように、35号から電子刊行に移行したことで、約170の大学附属図書館・教育関係機関への贈呈ができなくなりました。そこで電子化と同時に、そのことによる不都合の緩和措置として、印刷冊子体も40～50冊つくり、国立国会図書館ふくむ要所に送付しています。

最後になりましたが、今回、査読をお引き受けいただいた2名の方にこころよりお礼申し上げます。

（編集委員 高橋）

愛知教育大学保健体育講座研究紀要 36

平成 24 年 3 月 31 日印刷

平成 24 年 3 月 31 日発行

編集委員 坂 田 利 弘
小笠原 サチ子
高 橋 裕 子

発 行 愛知教育大学保健体育講座
刈谷市井ヶ谷町広沢1
電話 (0566) 26-2466